

令和 8 年度

柏市町会長会議

- 6.20 アミューゼ柏
- 6.21 南部クリーンセンター
- 7. 4 高田小学校
- 7. 5 沼南近隣センター

柏市 地域コミュニティ課

はじめに

例年1回開催している町会長会議について、今年度は、アミュゼ柏でのメイン開催に加え、3回の地域開催を実施し、計4回開催しました。

第一部では、全会場共通で行政からのお知らせを行いました。第二部では、アミュゼ柏において、町会のよくある悩みを交えた落語の公演、地域開催では町会等の活動事例の紹介とグループディスカッションを実施いたしました。悩みだけでなく、工夫やアイディアを共有することで、町会等同士のつながりを深め、町会活動に前向きに取り組めるような内容を目指し実施いたしました。

また、例年行っている個別相談ブースについても時間を拡大して実施し、令和7年度柏市地域活動支援補助金（プラス10）を活用された団体のパネル展示についても、各会場で実施いたしました。

開催日時、場所及び出席者数等

	日時	場所	出席町会・ ふるさと協議会数	出席者数
メイン 開催	6月20日	アミュゼ柏	114 団体	134 名
	6月21日	南部クリーンセンター	37 団体	44 名
地域 開催	7月4日	高田小学校	18 団体	21 名
	7月5日	沼南近隣センター	27 団体	32 名

昨年度の参加者数との比較

昨年度参加者数計

102 名

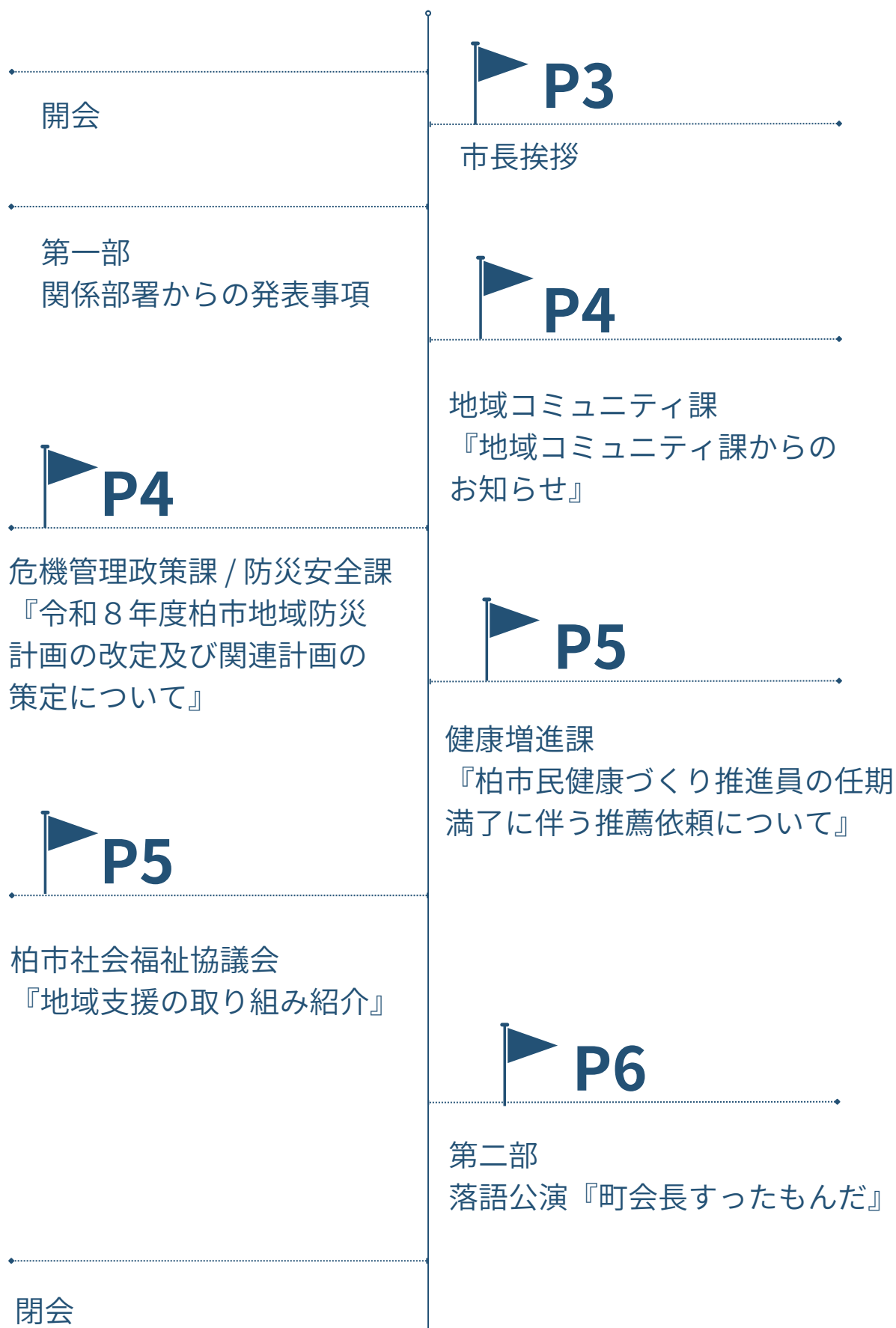
今年度参加者数計

231 名

昨年度比

2.26 倍

メイン開催



メイン開催

1. 市長挨拶

このたび、令和8年度も引き続き市政の舵取りを担わせていただくこととなりました。就任以来、各地域で多くの皆様と対話を重ねる中で、まちづくりの原点は人と地域にあり、その人と地域を結び支えてくださる町会・自治会の存在が、柏市にとって欠かすことのできないものであると改めて感じております。



これまで、市民生活の安全・安心の確保に向け、防災・防犯対策を推進してまいりました。就任後は危機管理部を新設し、災害対応体制を強化するとともに、学校のマンホールトイレや体育館の空調整備を進め、防犯面では、防犯灯付き防犯カメラの整備を進めてきました。

今後は、近隣センター体育室の空調整備を進めるとともに、地域防災計画を改定し、全市タイムラインや職員アクションプランを策定することで、災害時の対応力をさらに高めてまいります。

こうした取組みは、行政だけでは機能するものではなく、地域の皆様のご協力があってこそ成り立つものです。有事の際には、町会の皆様による初動対応や住民同士の支え合い、情報共有が、行政だけでは行き届かない部分を力強く支えてくださっており、町会が地域の安全・安心を支えていることを大変心強く感じております。

一方で、役員のなり手不足や会員数の減少といった課題も伺っております。こうした状況だからこそ、市としましては、これまで以上に皆様とのコミュニケーションを図りながら、地域の実情に寄り添った支援を行ってまいります。今後も町会との連携を一層深め、地域活動を支える環境づくりや負担軽減に資する取組みを進めてまいりますので、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

メイン開催

2. 第一部 関係部署からの発表事項

地域コミュニティ課

『地域コミュニティ課からのお知らせ』

地域づくりコーディネーターによる地域活動の伴走支援のほか、補助金等の支援について説明いたしました。当課は今年度から「地域コミュニティ課」と名称を変更し、これまで以上に町会の皆様に寄り添いながら、ともに地域づくりを行ってまいります。

☑ 各種補助金等

行政連絡業務交付金，防犯灯補助金（維持・設置・修繕），自主防災組織設立補助金，掲示板補助金（設置・修繕），ふるさとセンター整備事業補助金，資源回収報償金，地域活動支援補助金（プラス10）



☑ その他町会活動への支援

市民活動災害補償保険，ICT活用講座，近隣センター地域優先団体の予約

危機管理政策課 防災安全課

『令和8年度柏市地域防災計画の改定 及び関連計画の策定について』

「災害時に動ける柏市に変えること」を目指し，地域防災計画をコンパクトに整理することで，「いつ・誰が・何をするのか」を時系列で把握できる全市タイムラインを新たに策定します。

また，地域防災力の向上及び全市タイムラインの策定には地域の皆様の力が不可欠です。行政と地域が連携し，災害に強い柏市をともにつくっていくため，タイムライン策定に向けたアンケートへのご協力をお願いいたします。

☑ 全市タイムラインの特徴

- ・市民の行動と行政の対応を連動させ，「自助」「共助」「公助」の視点から時系列で可視化
- ・地域の意見を集約後，令和9年4月からの運用開始予定



メイン開催

健康増進課

『柏市民健康づくり推進員の任期満了に伴う推薦依頼について』

柏市民健康づくり推進員は、市民の皆様に健康への関心を持っていただき、健康寿命の延伸を図るため、各地域で約230名がさまざまな啓発活動を行っています。

今年度をもって推進員の任期（3年）が満了となることから、令和9年4月1日からの推進員の推薦をお願いしたいと考えております。推薦へのご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

☑ 推薦条件

新任75歳未満，再任78歳未満であること

☑ 推薦書類提出期限

令和8年12月21日（月）



柏市社会福祉協議会

『地域支援の取り組み紹介』

柏市社会福祉協議会からは、地域支援の取り組みとして行っている「地域いきいきセンター」及び「できるの貯金箱（通称：できちょ）」について説明させていただきました。

☑ 地域いきいきセンターとは

- ・週3日10時～16時まで職員が常駐。地域活動の支援，福祉の相談を受けている。

- ・市内12か所に設置

※増尾・新柏のセンターについては、ほのぼのプラザ増尾に設置



☑ できるの貯金箱（通称：できちょ）とは

- ・地域活動の気軽な入り口や個人での活動を応援する仕組み
- ・できちょの登録や相談は最寄りのいきいきセンターで受けており、登録後は、ご自身の地域で活動いただくようになる。

- ・登録内容は

- ①好きなことを活かした活動を希望する「わくわくできちょ」

- ②ちょっとした困りごとのサポートを希望する「たすかるできちょ」

の2種類がある。

メイン開催

3. 落語公演「町会長すったもんだ」

社会人落語家

徳利亭酒楽（とっくりていしゅらく）氏



流山市の自治会で会長も務められている社会人落語家の徳利亭酒楽氏をお招きし、町会のよくある悩みを交えた落語を披露いただきました。

悩みの解決策を落語を通じて学び、町会活動を前向きに捉えられる機会となりました。

演目 ～町会長すったもんだ～

演目の中では、自治会のホームページ作成にあたりボランティアを募集したところ、子育て世代の女性から協力の申し出があり、自治会のICT化が進んだという実体験に基づくエピソードが紹介されました。



地域開催

第一部

メイン開催同様

6月21日



P8

南部クリーンセンター

提供事例『逆井防災研究会の活動』

第二部

意見交換会

7月4日



P9

高田小学校

提供事例『柏の葉キャンパスみんなの祭
～柏の葉キャンパス一番街町会と柏の葉
キャンパス二番街町会による合同のまつり～』

7月5日



P10

沼南近隣センター

提供事例『リバティーヒル柏自治会 ～リヤカー
を使用して地域力向上，防災力向上～』

地域開催

6.21 南部クリーンセンター

「逆井防災研究会の活動」



「逆井防災研究会」は、逆井町会の協力団体として、防災・減災活動を支援している団体です。活動にあたっては、防災・減災に関するイベントを単独で実施するのではなく、「防災＋花見会」や「防災＋芋ほり大会」など、他行事と組み合わせる工夫を行うことで、多世代が参加しやすい機会を創出しています。

意見交換会

[概要]

提供事例を受けて、参加者を7グループに分け意見交換を実施

[テーマ]

発表を聞いて感じたこと、町会での課題、町会活動等

[各グループ意見交換内容抜粋]

- ・一部事業、イベントについては、町会として組織運営するのではなく、町会内の別団体として運営
- ・感震ブレーカーの普及、導入について
- ・高齢化も進む中で、今後の活動のあり方について
- ・役員のなり手不足（持ち回り制で役員を選出している町会あり）



地域開催

7.4 高田小学校

「柏の葉キャンパスみんなの祭 ～柏の葉キャンパス一番街町会と柏の葉キャンパス 二番街町会による合同のまつり～」



「柏の葉キャンパスみんなの祭り」は、一番街町会が毎年開催していた祭りを、コロナ禍で中断していた二番街町会と合同で実施したものです。住民や企業の参加も広がり、町会単独の祭りから、街全体のイベントへと発展しました。また、お祭りで使用するおみこしについても、SNSで情報発信を行い、他町会から借用することで、みこし担ぎを実現しました。

意見交換会

[概要]

提供事例を受けて、参加者を4グループに分け意見交換を実施

[テーマ]

発表を聞いて感じたこと、輪番制によるイベントの実施・継続について等

[各グループ意見交換内容抜粋]

- ・一番街町会の方が地域として人数が多いことを踏まえ、運営役員の人数を柔軟に調整し、地域活動に関心のある方や高校生ボランティアを積極的に巻き込みながら活動しており、幅広い世代が参加できる仕組みづくりが素晴らしい。

- ・無理のない範囲で小さなお願いを重ねることが、協力者を増やすきっかけとなると考える。さらに、一人への依頼が新たな人の紹介につながり、少しずつ協力の輪が広がっていくと考える。

地域開催

7.5 沼南近隣センター 「リバティーヒル柏自治会 ～リヤカーを使用して地域力向上，防災力向上～」

「リバティーヒル柏自治会」では，令和8年度地域活動支援補助金（プラス10補助金）を活用し，リヤカーを活用した防災活動に取り組まれています。リヤカーを活用した避難訓練や備蓄品の配布訓練に加え，自助・共助について話し合う機会を設けるなど，「リヤカー」を一つのきっかけに，これまで接点が少なかった若い世代を含めた多世代が「防災」という分野で連携するイベントを実施されています。

意見交換会

[概要]

提供事例を受けて，参加者を6グループに分け意見交換を実施

[テーマ]

発表を聞いた感想について，各町会の課題について等

[各グループ意見交換内容抜粋]

- ・役員の担い手不足のため，輪番制を見直し，班長の上に組長を設けて役員を出す仕組みを検討している。
- ・くじ引きで役員を決め，区長代理は次の区長，区長をやったものは顧問を担い，役員は終了というように役職が移る仕組みをとっている。
- ・どこも担い手不足に課題を抱えているが，あえて若い世代や役員未経験者に町会役員を経験していただき，周りがサポートする体制を作るのが大事だと考える。



パネル展示

令和7年度に地域活動支援補助金（プラス10）を活用された10団体に御協力いただき、補助金を活用した活動や取り組みを紹介するパネル展示を各会場にて実施いたしました。

御協力いただいた団体一覧

- | | |
|--------------------|----------|
| ☑ 柏南町会 | ☑ 明原町会 |
| ☑ グランシティ大津ヶ丘団地管理組合 | ☑ 新富町町会 |
| ☑ 柏市ひばりが丘町会 | ☑ 北柏町会 |
| ☑ 柏の葉一丁目自治会 | ☑ 富士見町町会 |
| ☑ 塚崎区 | ☑ 松ヶ崎町会 |



高田小学校での様子



沼南近隣センターでの様子

個別相談ブース

第一部に登壇した部署だけでなく、例年の会議等で会長の皆様から問い合わせの多い部署も含めた、個別相談ブースを設けさせていただきました。令和8年は、合計93件の相談を受け付け、町会等の皆様と直接お話しする機会となりました。



アミューゼ柏での様子



南部クリーンセンターでの様子

アンケート結果

アンケート回答率

アミュゼ柏：57.6 %

南部クリーンセンター：57.1 %

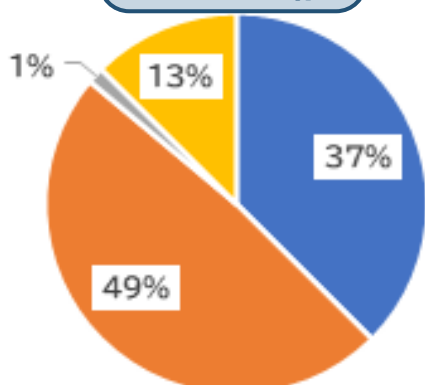
高田小学校：76.1 %

沼南近隣センター：51.6 %

1. 会場に関するアンケート集計結果

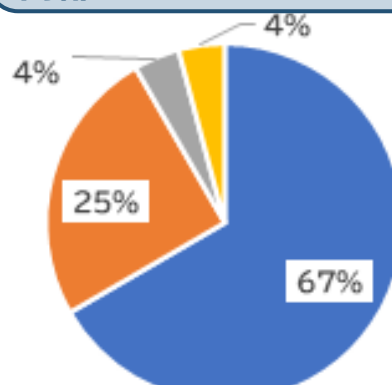
Q1 各会場を選択した理由

アミュゼ柏



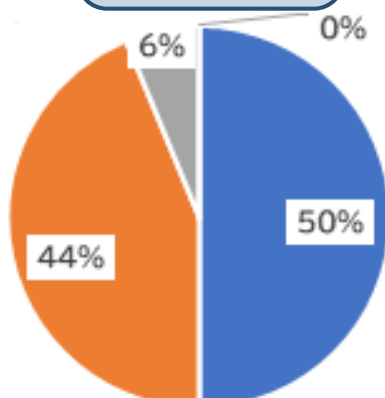
- 開催場所へのアクセスが良かったから
- 日程が合ったから
- 落語に興味があったから
- その他

南部クリーンセンター



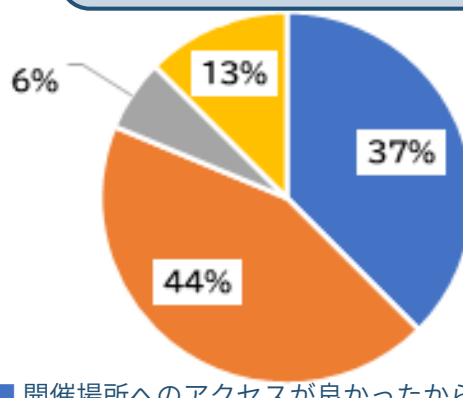
- 開催場所へのアクセスが良かったから
- 日程が合ったから
- 第二部（他町会の事例）に興味があったから
- その他

高田小学校



- 開催場所へのアクセスが良かったから
- 日程が合ったから
- 第二部（他町会の事例）に興味があったから
- その他

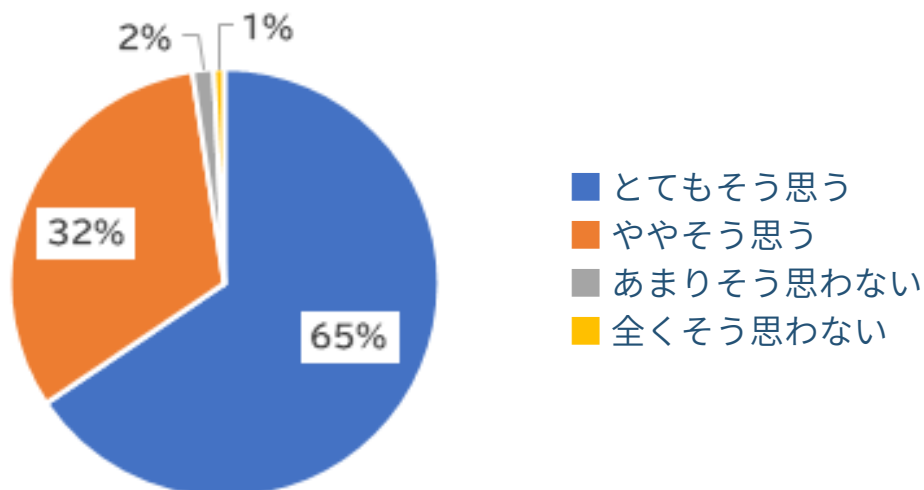
沼南近隣センター



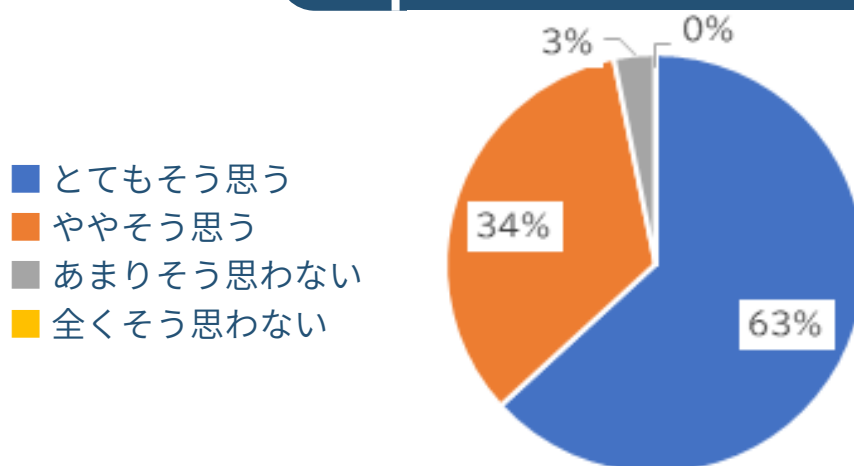
- 開催場所へのアクセスが良かったから
- 日程が合ったから
- 第二部（他町会の事例）に興味があったから
- その他

アンケート結果

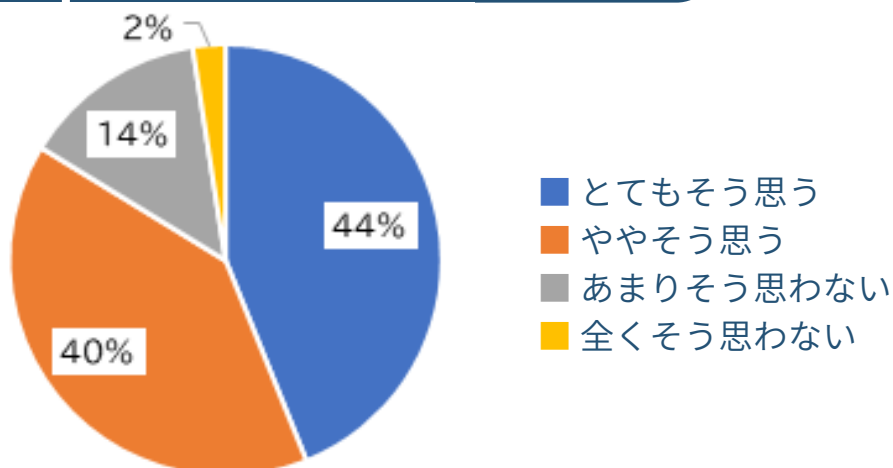
Q2 複数日程による開催について



Q3 複数会場での開催について

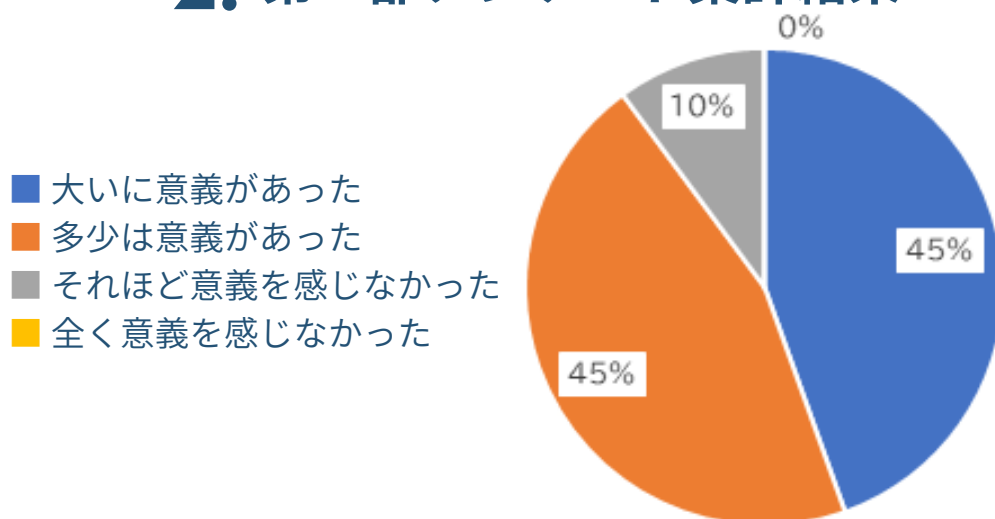


Q4 複数人での参加について



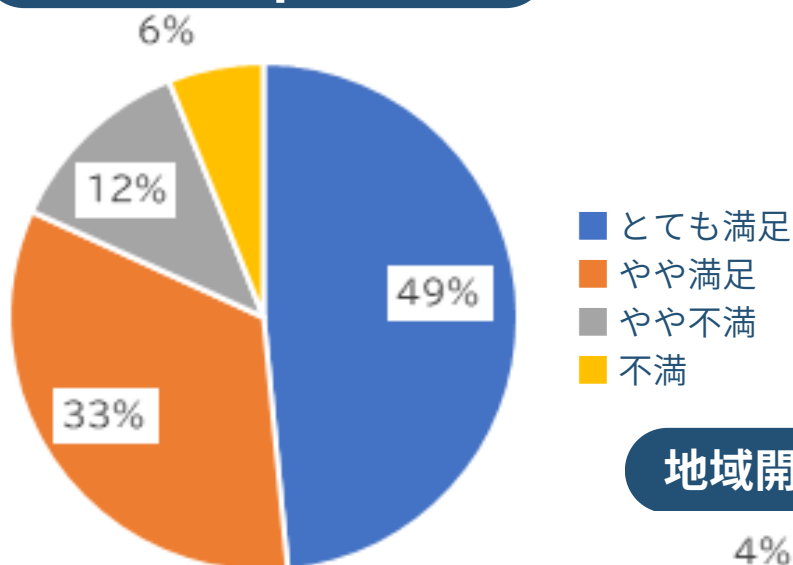
アンケート結果

2. 第一部アンケート集計結果

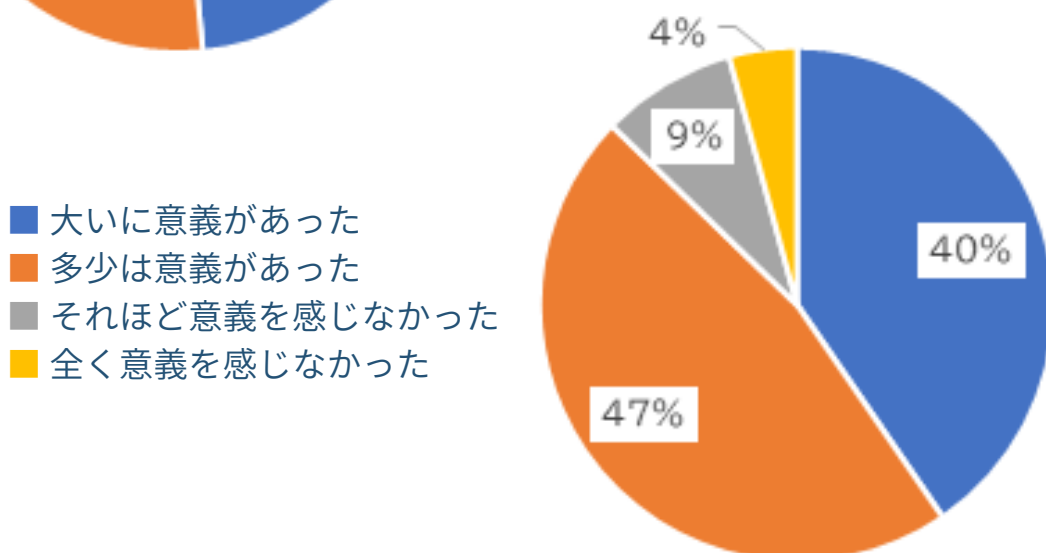


3. 第二部アンケート集計結果

メイン開催 | 落語公演

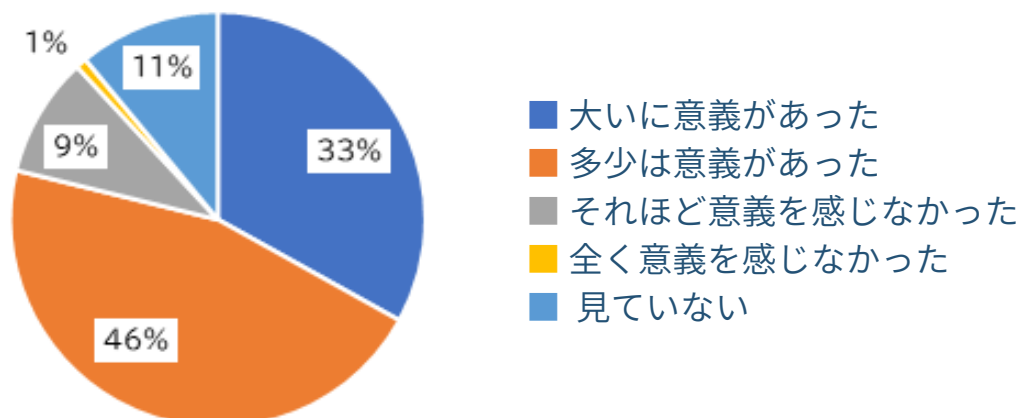


地域開催 | 意見交換会

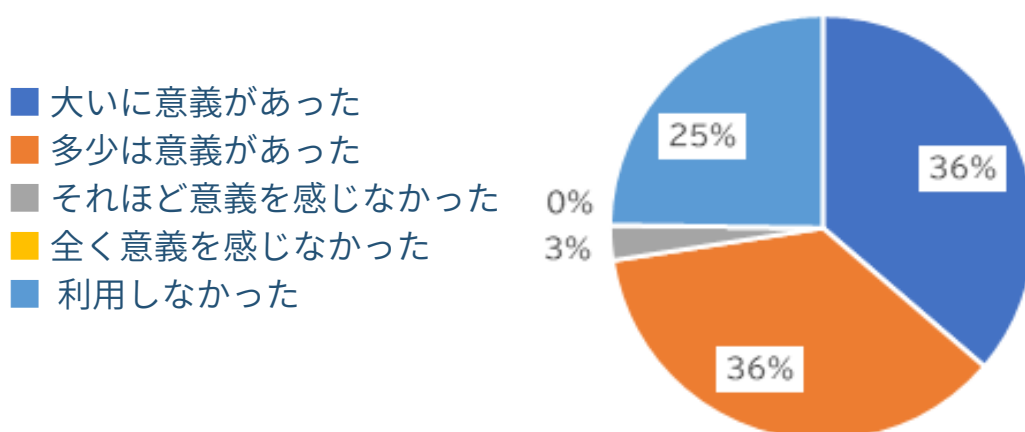


アンケート結果

4. プラス10のパネル展示について



5. 個別相談ブースについて



6. 今後の開催方法について



今後も皆様の満足度を高められるよう、今年度のアンケートを参考にし、会議の在り方を検討してまいります。町会長会議にご協力いただきました皆様、ならびにご来場いただきました皆様、ありがとうございました。